

● 日本の主な火山活動

御嶽山では、火山活動には低下傾向がみられるものの、今後も小規模な噴火が発生する可能性がある。また、噴気活動や地震活動等が活発化する場合には、火口周辺に大きな噴石を飛散させ、火砕流を伴うような噴火となる可能性がある。火口から 4 km 程度の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や火砕流に警戒が必要である。

桜島では、爆発的噴火が発生するなど活発な噴火活動が継続した。昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要である。

口永良部島では噴火は発生しなかった。引き続き、火山活動は高まった状態で経過しており、新岳火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。向江浜地区から新岳の南西にかけて、火口から海岸までの範囲では火砕流に警戒が必要である。

西之島では、噴火及び溶岩の流出が継続し新たに形成された陸地の拡大が確認されている。西之島の中心から概ね 6 km 以内の範囲では噴火に警戒が必要である。

草津白根山では、湯釜付近の膨張を示す地殻変動が認められるほか、北側噴気地帯のガス成分にも活動活発化を示す変化がみられている。湯釜火口から概ね 1 km の範囲では、小規模な噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

阿蘇山では、中岳第一火口で 25 日に噴火が発生し、26 日以降は連続的に噴火した。中岳第一火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

霧島山（新燃岳）では、北西数 km の地下深くにあると考えられるマグマだまりの膨張を示す地殻変動は、2013 年 12 月頃から伸びの傾向がみられる。火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）では、火山性地震が時々発生している。えびの高原の硫黄山から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

諏訪之瀬島では、噴火が時々発生した。火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

蔵王山では、火山性微動が 4 回発生した。登山等で火口に近づく際には十分注意が必要である。

**表 1 11 月 30 日現在の火山現象に関する特別警報・警報・予報等の発表状況
（※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中）**

特別警報・警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル 3（入山規制）	御嶽山、桜島、口永良部島
	入山危険	西之島※
	レベル 2（火口周辺規制）	草津白根山、三宅島、阿蘇山、霧島山（新燃岳）、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	硫黄島※、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	福德岡ノ場※
噴火予報	レベル 1（平常）	雌阿寒岳、十勝岳、樽前山、有珠山、北海道駒ヶ岳、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、浅間山、新潟焼山、焼岳、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、九重山、雲仙岳、霧島山（御鉢）、薩摩硫黄島
	平常	上記以外の活火山

*噴火警戒レベルは、その活用が地域防災計画等で予め定められており、レベル毎の防災対応がキーワードで示されている。



図 1 11 月 30 日現在、火山現象に関する特別警報、警報及び火山現象に関する海上警報発表中の火山

表 2 平成 26 年 11 月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報		概要
		種類、号数等	発表日時	
御嶽山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、 入山規制)	解説情報 第 201 号～260 号	1 日～30 日 08 時 00 分 16 時 00 分	噴煙・微動の状況、地震回数等火山活動の状況。
		火山活動解説資料	4 日、7 日、10 日、 17 日、21 日、25 日、 28 日 16 時 00 分 14 日 16 時 15 分	
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、 入山規制)	降灰予報	4 日 16 時 18 分 7 日 08 時 20 分 7 日 15 時 00 分 8 日 04 時 15 分 29 日 16 時 35 分 30 日 01 時 03 分 30 日 11 時 15 分	噴火に伴い、降灰が予想される地域を発表。
		解説情報第 89 号～96 号	4 日 16 時 10 分 7 日、10 日、14 日、 17 日、21 日、25 日、 28 日 16 時 00 分	
口永良部島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、 入山規制)	解説情報第 43 号～50 号	4 日、7 日、10 日、 14 日、17 日、21 日、 25 日、28 日 16 時 00 分	噴煙・地震回数等火山活動の状況。 現地調査の状況。
草津白根山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、 火口周辺規制)	解説情報第 25 号～28 号	7 日、14 日、21 日、 28 日 16 時 00 分	地震回数等火山活動の状況。
阿蘇山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、 火口周辺規制)	解説情報第 45 号～50 号	4 日、7 日、10 日、 14 日、17 日、21 日 16 時 00 分	噴煙及び孤立型微動と火山性地震の状況。現地調査の状況。
		解説情報第 51 号～54 号	25 日～28 日 16 時 00 分	

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報		概要
		種類、号数等	発表日時	
阿蘇山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、 火口周辺規制)	降灰予報	30 日 00 時 52 分 30 日 03 時 05 分 30 日 09 時 03 分	噴火に伴い、降灰が予想される地域を発表。
		火山活動解説資料	25 日 19 時 10 分 26 日 17 時 30 分 27 日 16 時 30 分	噴火及び地震や微動、地殻変動等火山活動の状況。 降灰の範囲等、現地調査の状況。
霧島山(えびの高原(硫黄山)付近)	火口周辺警報 (火口周辺危険)	解説情報第 5 号～12 号	4 日、7 日、10 日、 14 日、17 日、21 日、 25 日、28 日 16 時 00 分	地震回数等火山活動の状況。現地調査の状況
蔵王山	噴火予報(平常)	解説情報第 2 号	20 日 10 時 00 分	19 日に発生した火山性微動及び地震回数等火山活動の状況。
		火山活動解説資料	20 日 17 時 30 分	20 日に実施した上空からの観測結果。火山性微動及び傾斜変動の状況。

注) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。

この他、三宅島においては毎日 07 時と 17 時に火山ガス予報を発表している。

各火山の 11 月の活動解説

【北海道地方】

雌阿寒岳めあかんだけ [噴火予報(噴火警戒レベル 1、平常)]

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

全磁力連続観測によると、ポンマチネシリ 96-1 火口南側の地下で温度の上昇した状態が継続している可能性がある。今後の火山活動の推移に注意が必要である。

十勝岳とからだけ [噴火予報(噴火警戒レベル 1、平常)]

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

ここ数年、山体浅部の膨張や大正火口の噴煙量増加及び地震増加や火山性微動の発生、発光現象などが観測されている。今後の火山活動の推移に注意が必要である。

樽前山たるまえさん [噴火予報(噴火警戒レベル 1、平常)]

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

山頂溶岩ドーム周辺では 1999 年以降、高温の状態が続いているので、突発的な火山ガス等の噴出に注意が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

アトサヌプリ [噴火予報(平常)]

大雪山たいせつさん [噴火予報(平常)]

倶多楽くつたら [噴火予報(平常)]

有珠山うすざん [噴火予報(噴火警戒レベル 1、平常)]

北海道駒ヶ岳ほっかいどうこまがたけ [噴火予報(噴火警戒レベル 1、平常)]

恵山えさん [噴火予報(平常)]

【東北地方】

八甲田山はっこうださん [噴火予報(平常)]

「平成 23 年(2011 年)東北地方太平洋沖地震」以降増加していた八甲田山周辺の地震は、2014 年 2 月頃から減少し、今期間も少ない状況で経過した。2013 年 4 月から 7 月にかけて増加した、大岳山頂直下の地震活動は低調ながら継続していることから、今後の火山活動の推移に注意が必要である。

岩手山いわてさん [噴火予報(噴火警戒レベル 1、平常)]

火山活動は低調に経過した。火山性地震が一時的に増加することもあるが、その他の火山活動に変化はなく、噴火の兆候は認められない。

秋田駒ヶ岳あきたこまがたけ [噴火予報(噴火警戒レベル 1、平常)]

女岳では、2009 年から拡大している噴気や地熱域が引き続きみられる。地震活動は低調で、地殻変動及び噴気活動にも変化はみられないが、地熱活動が継続しているため今後の火山活動の推移に注意が必要である。

蔵王山ざおうざん [噴火予報(平常)]

18 日から 19 日にかけて火山性微動が 4 回発生した。19 日 21 時 49 分頃に発生した微動は、これまで発生したものの中では規模の大きいも